

令和3年7月15日

一九戦会（昭和42年卒）

会長 小田 展生 殿

修戦館同窓会

会長 津田 純嗣

館歌2番歌詞「ゲンカイ」の表記について（ご回答）

日頃から同窓会活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、貴会から問い合わせいただいた館歌2番歌詞の表記について回答いたします。

まずご理解いただきたいのは、館歌は学校歌であり、歌詞も含めて修戦館高校が権限者であることです。その前提に立ち、同窓会は役員会に設置している「歴史伝統伝承委員会」に学校と連携して調査することを指示し、下記の通り、学校から調査結果（公式見解）を受け取りました。

【調査結果（公式見解）】

修戦館高校ならびに同窓会歴史伝統伝承委員会において、館歌2番「ゲンカイ」の表記を「玄界」に統一する経緯について、下記の内容を確認しました。

同窓会員より現役生に対して応援歌を紹介・指導する「応援歌伝承会」が昭和53年より始まりました。あわせて、指導において現役生に配付される「*修戦歌集」が編集・発行されました。その歌集では、「玄界」と表記されており、また最終ページの「後記」の最後に「なお、歌詞の表記は『現代仮名づかい』に改めた。楽譜、歌詞の検討、校正については本館教諭花田嘉博・佐藤忠邦両氏の積極的なご協力を得たことをご報告する。」との記載があります。これをもって、「玄界」に統一されたものと解釈しております。

また、7年後の昭和60年に発行されました「修戦館二百年史」を本館では正史として扱っており、その中でも発行当時の館歌の歌詞としては「玄界」と表記されております。

以上の内容を踏まえ、館歌2番の歌詞「ゲンカイ」は「玄界」であると考えております。

以前より「ゲンカイ」の表記については「玄界」と「玄海」が混在しておりました。統一して以降も「玄海」と表記されることがあり、これまでに見過ごしてきた経緯もありますが、今後このようなことがないよう、さらに注意してまいりたいと考えております。

* 「修戦歌集」 発行 修戦館同窓会

修戦歌集編集委員会（委員長：昭和2年卒・東野浩）

版権所有 財団法人修戦協会

発行日 昭和53年11月15日（第一版）